

取扱説明書

2024 年 岡野

目次

目次

システム要件.....	3
ユーザインターフェース	4
【メイン画面】	4
【各ボタンの説明】	4
【言語画面】	6
【各コントロールの説明】	6
【入出力画面】	6
【丸め設定画面】	7
【各コントロールの説明】	7
【乱数設定画面】	7
【special thanks 画面】	8
【コピーライト画面】	8
【検索履歴】	9
【定数登録】	9
【各コントロールの説明】	9
ショートカット	10
履歴からの再計算方法	11
注記	12

システム要件

OS：64bit 版の windows11 以降

このソフトウェアを実行するためには、.NET8 以降が必要です。

ユーザインターフェース

【メイン画面】



【各ボタンの説明】

「言語」：システム内で使用している言葉の言語を設定する画面を表示する。

「入出力」：「カスタム関数」および「定数」のファイルを入出力する画面を表示する。

「丸め設定」：計算の解の丸め設定を行う画面を表示する。

「乱数設定」：乱数の桁数設定を行う画面を表示する。

「thanks」：スペシャルサンクス画面を表示する。

「Copy Right」：コピーライト画面を表示する。

「log」：式テキストボックスに log を入力する。

「ln」：式テキストボックスに ln を入力する。

「(」：式テキストボックスに (を入力する。

「)」：式テキストボックスに) を入力する。

「(-)」：式テキストボックスに - を入力する。

「sin」：式テキストボックスに sin を入力する。

「cos」：式テキストボックスに cos を入力する。

「tan」：式テキストボックスに tan を入力する。

「√」：式テキストボックスに√を入力する。

「x^■」：式テキストボックスに^を入力する。

「π」：式テキストボックスにπを入力する。

「e」：式テキストボックスに e を入力する。

「|x|」：式テキストボックスに||を入力する。

「!」：式テキストボックスに!を入力する。

「%」：式テキストボックスに%を入力する。

「nCr」：式テキストボックスに C(,)を入力する。

「nPr」：式テキストボックスに P(,)を入力する。

「i」：式テキストボックスに i を入力する。

「ran」：式テキストボックスに乱数を入力する。

「del」：式テキストボックスの文字列をカーソルの位置から 1 文字削除する。

「AC」：式テキストボックスに入力されている文字列をすべて削除する。

「°」：式テキストボックスの sin,cos,tan の()の中にカーソルがある場合のみ活性化する。

式テキストボックスに°を入力する。

「計算履歴」：計算履歴グリッドを表示する。

「カスタム関数」：カスタム関数グリッドを表示する。

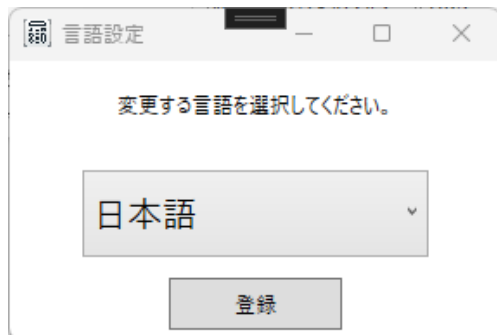
「定数」：定数グリッドを表示する。

「検索」：「計算履歴」 ボタンを押下している状態で「式」「解」「重要」に入力されている
情報で検索を行う。

「検索履歴」：過去に検索した際の検索条件一覧を表示する。

「全件取得」：計算履歴を全件表示する。

【言語画面】



【各コントロールの説明】

「ドロップダウンリスト」：どの言語に変更するかを選択する。

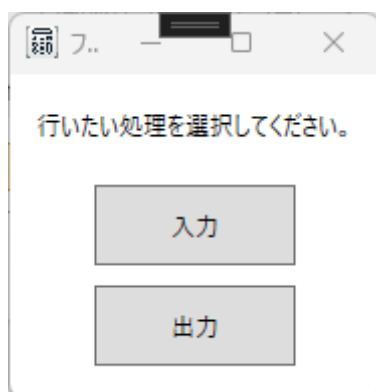
登録されているアイテムは以下の通り。

「日本語」「英語」

「登録ボタン」：ドロップダウンリストで選択した言語を登録する。

「登録ボタン」押下後、メイン画面が選択された言語に翻訳されて表示される。

【入出力画面】



【各コントロールの説明】

「入力ボタン」：「出力ボタン」にて出力されたデータファイルの入力を行う画面を表示する。

「出力ボタン」：「カスタム関数」もしくは「定数」のデータを
TSV (Tab Separated Values) 形式のデータとして出力する。

【丸め設定画面】

丸め設定画面

小数点以下の丸め方法と丸め桁数を指定してください。

丸め方法

四捨五入

丸め桁数

5

登録

【各コントロールの説明】

「丸め方法ドロップダウンリスト」：丸め方法を「四捨五入」「切り上げ」「切り捨て」の中から選択する。

「丸め桁数」：解の実数部に対して指定した桁数で丸め処理を行う。

「登録ボタン」：「丸め方法」「丸め桁数」を登録する。

【乱数設定画面】

乱数桁設定画面

乱数で使用する桁数を設定してください。

5

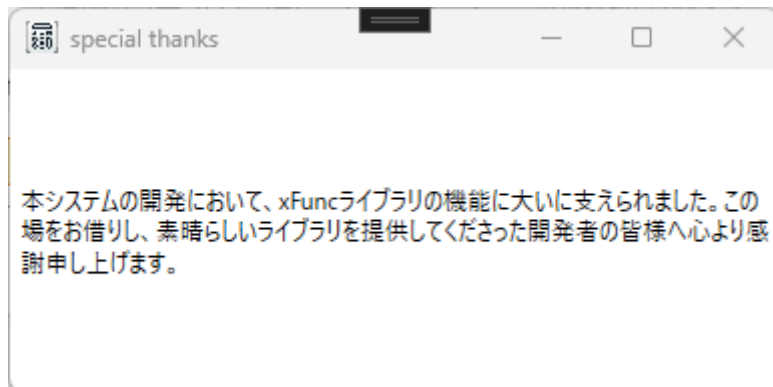
登録

【各コントロールの説明】

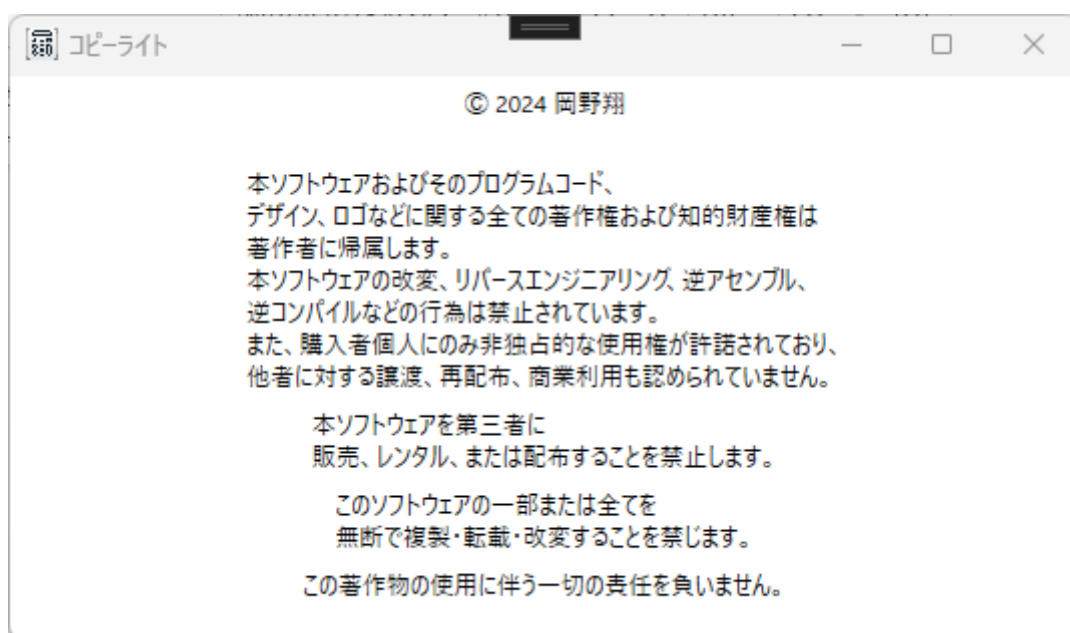
「桁数テキストボックス」：乱数で使用する桁数を設定する。

「更新ボタン」：入力した桁数で更新する。

【special thanks 画面】



【コピーライト画面】



【検索履歴】

	searchFormula	searchSolution	searchImportantCheck	dateTime
1	1		<input type="checkbox"/>	2024/11/02 11:10:33
2	log		<input type="checkbox"/>	2024/11/05 14:57:05
3		E	<input type="checkbox"/>	2024/11/05 14:57:13
4		8	<input type="checkbox"/>	2024/11/05 14:57:21
5			<input type="checkbox"/>	2024/11/05 14:57:31
6			<input checked="" type="checkbox"/>	2024/11/05 14:57:55
7			<input type="checkbox"/>	2024/11/05 14:57:59

メイン画面上で入力した検索条件を使用順に表示する。

【定数登録】

以下に登録内容を入力してください。

定数名

定数値

登録

logln()(-)sincoscantan $\sqrt{\quad}$ x^ \blacksquare π ei789delAC456 \times \div 123+ $-$ 0. \leftarrow \rightarrow

【各コントロールの説明】

「定数名テキストボックス」：登録する定数の名前を入力する。

「定数値テキストボックス」：登録する定数の値を入力する。式の形でも登録可。

「登録ボタン」：入力した「定数名」「定数値」でデータを登録するボタン。

ショートカット



当システムでは、計算式テキストボックス内にカーソルが存在する場合にのみショートカットが適用されている。

ショートカットは次の規則に則って実装されている。

「log」は q、「sin」は a というようにキーボードの配列に即した形でショートカットを配置している。数字や演算記号はキーボード入力することが可能であり、「=」についてはエンターキーでショートカット入力が可能。

(° のみショートカット未対応)

履歴からの再計算方法



計算履歴グリッドに表示されている計算式を再利用したい場合、再利用したい計算履歴行の右に配置している青いボタンを押下することもしくは再利用したいデータの行でダブルクリックすることで、計算履歴の formula 列の式が画面左側の式テキストボックスに入力される。

カスタム関数および定数の青いボタンについては、式テキストボックスのカーソル位置に選択行の関数もしくは定数値を入力することが出来る。

赤いボタンは選択行の削除となっている。

注記

本ソフトは有料ソフトとなっております。

金額は10000円（税抜）となっており、支払方法は以下の口座へのお振込みをお願いいたします。

銀行名：三菱UFJ銀行

支店名：町田駅前支店

預金種目：普通

口座番号：0029397

口座名義：オカノ カケル

本計算機では、浮動小数点演算による誤差のため、非常に小さな値（例: 10^{-16} 程度）で近似的な結果が表示される場合があります。特に複素数や三角関数、べき乗計算などの結果に影響が出ることがあります。このような小さな誤差は計算結果の精度に大きな影響を与えるものではなく、近似値として扱ってください。

また、本システムはインストール形式ではないシステムとなっておりますので、システムの削除は「ゴミ箱」にて削除をお願いいたします。

連絡先

メールアドレス：k.okano.chemitech@gmail.com